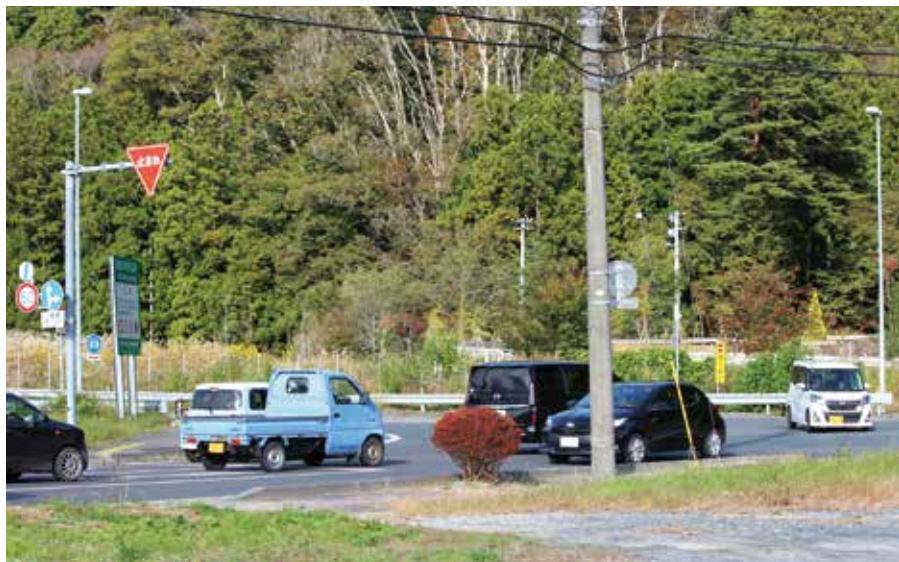


問 山田IC入口交差点に信号機を

答 交通状況の変化踏まえ要望する



道の駅やまだ「おいすた」開業により交通量が増加した山田IC入口交差点



なか や よし のぶ
中屋佳信議員
(令和新風会)

問 北浜・柳沢地区の交通渋滞や事故が増加している。町道細浦柳沢線と山田IC入口付近の交差点に信号機の設置が必要では。
佐藤町長 信号機設置についてはこれまで

宮古警察署と協議してきました。道の駅やまだ開業後の交通状況の変化を踏まえ、三陸国道事務所の協力を得ながら、改めて要望する。
斎苑へ進入する車両が戸惑いながら往来

問 審議するなど改善を図る。
斎苑への歩行者等の安全確保のため国道45号交差点から、やまだ斎苑へ沿った歩道を

している。路面表示を改善すべきでは。
町長 宮古警察署と協議するなど改善を図る。
斎苑への歩行者等の安全確保のため国道45号交差点から、やまだ斎苑へ沿った歩道を整備して歩行者や自転車の安全確保を図るべきでは。
町長 近隣住民の斎苑への移動手段や経路、北側路側帯の利用ニーズや実態を踏まえ対応する。

答 出品者確保へ積極的な関与を

魅力的な施設となるよう連携する

問 開業から3ヶ月が経過したが、入込客数及び売上状況は「ふれあいパーク山田」も含めてどのようになっているか。

町長 9月末時点で買物客数は約13万2千人、売り上げは約1億4300万円で、当初計画と比較し客数で33.8%上回った。本町を訪れた方は26万人程度と推定している。

問 産直コーナーに地元の野菜や魚介類が少ないとの声を聞くが、産直施設の出品者確保に、町の積極的な関与と支援が必要では。

町長 出品者確保は指定管理者がするべきものであるが、オープ

する。「ふれあいパーク山田」は、対前年比27.8%減の約2万3千人、売り上げは29.9%減の約5千万円でともに減少している。

問 産直コーナーに地元の野菜や魚介類が少ないと、町の積極的な取組を進していく。

町長 町内経済に波及効果をもたらすよう、各種取組を積極的に推